

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修または維持運営等措置	市道加勢中神宮線舗装補修事業	西都市	13,133,000	13,133,000	

(備考) 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修または維持運営等措置	市道加勢中神宮線舗装補修事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		西都市		
交付金事業実施場所		西都市大字上三財		
交付金事業の概要		<p>1級市道加勢中神宮線は広域農道間を結ぶ地域の幹線道路であり、三財小中学校への通学路として利用されている。本路線は、舗設から30年以上経過している箇所もあるため、ひび割れやわだち掘れが見受けられ、水溜まりや段差の原因となっている。また、平成25年度の路面性状調査で損傷が確認されている他の路線についても、今後補修を計画している。本年度は加勢中神宮線の特に関の損傷が著しい区間のアスファルト舗装の打換による補修を行うことで車両通行の安全性、快適性の向上を図りたい。</p> <p>アスファルト舗装（施工延長438m、車道幅員6.2m～7.9m、区画線1,176m）</p>		
総事業費		14,825,684	交付金充当額 うち文部科学省分 うち経済産業省分	13,133,000 13,133,000
交付金事業の成果目標		西都市では、平成25年度に実施した路面性状調査で損傷が確認されている路線については平成28年度から計画的に補修を実施しており、舗装補修工事の実施により、車両通行の安全性の確保、地域住民の利便性向上につながる。		
交付金事業の成果指標		西都市の舗装補修計画の中で電源立地地域対策交付金において舗装補修を予定している路線延長L=1,738mのうち、平成28年度実施延長25%の達成を目指す。		
交付金事業の成果及び評価		平成28年度施工延長 L=438m、進捗率25%を達成できた。		
交付金事業の契約の概要				
契約の目的		契約の方法等	契約の相手方	契約金額
道路工事		指名入札	株式会社 伊達組	14,825,684
		計		
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無		無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度	1133

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	林道糸郷谷線維持改良事業	西都市	5,000,000	5,000,000	

(備考) 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共施設に係る整備、維持補修 又は維持運営等措置	林道糸郷谷線維持改良事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		西都市		
交付金事業実施場所		西都市大字中尾		
交付金事業の概要		<p>地域の生活道であるだけでなく用材林搬出のための大型車搬出路になっており、ひび割れやわだち掘れが見受けられるため損傷した舗装路面の補修を行う。</p> <p>アスファルト表層工（施工延長617m、舗装面積2,333m²）</p>		
総事業費		6,031,886	交付金充当額	5,000,000
			うち文部科学省分	
			うち経済産業省分	5,000,000
交付金事業の成果目標		西都市では、平成25年度に実施した路面性状調査で損傷が確認されている路線については平成28年度から計画的に補修を実施しており、舗装補修工事の実施により、車両通行の安全性の確保、地域住民の利便性向上につながる。		
交付金事業の成果指標		林道糸郷谷線における舗装補修計画延長L=1,300mのうち、平成28年度実施延長40%以上の達成を目指す。		
交付金事業の成果及び評価		林道糸郷谷線は、地区住民及び林業事業者において重要な路線であることから、全体計画L=1.3kmの舗装補修計画路線としている。今年度は、全体計画の47%（補修延長L=617.0m）を実施したことで、補修区間においては路面状態が改善され、安全かつ円滑な道路交通を確保することができた。		
交付金事業の契約の概要				
契約の目的		契約の方法等	契約の相手方	契約金額
道路工事		指名入札	(有)三友建設	6,031,886
		計		
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無		無		
		交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度 1131		

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	祝子川温泉美人の湯転落防止柵補修事業	延岡市	4,000,000円	4,000,000円	

(備考) 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	祝子川温泉美人の湯転落防止柵補修事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		延岡市		
交付金事業実施場所		延岡市北川町川内名		
交付金事業の概要	<p>祝子川温泉美人の湯は、平成12年の施設整備後約15年が経過し、外柵の老朽化が進んだことから、老朽化した木製の外柵を撤去し、擬木の転落防止柵を設置することで、施設利用者の安全確保を図る。</p> <p>転落防止柵設置工事（延長104.0m）</p>			
総事業費	4,019,100円	交付金充当額	4,000,000円	
		うち文部科学省分 うち経済産業省分	4,000,000円	
交付金事業の成果目標	<p>本事業により、老朽化した木製の外柵を撤去し、擬木の転落防止柵を設置することで、当該施設を訪れる観光客や施設利用者の安全確保はもとより、祖母傾山系に位置する当該施設の自然に調和した景観を維持することにより、認定をめざしているユネスコエコパークの一翼を担う施設として観光客の5%増加（約12,800人）等による地域の活性化を促進し、地域住民の福祉の向上を図る。</p>			
交付金事業の成果指標	<p>28年度は、前年度比5%増を目指し、入込客数12,800人を目指す。</p> <p><参考> 祝子川温泉「美人の湯」入込客数推移 26年度 12,614人（前年比▲11.3%） 27年度 12,217人（前年比▲3.1%） 28年度 12,800人（前年比+5.0%） ※ 目標値</p>			
交付金事業の成果及び評価	<p>祝子川温泉「美人の湯」における入込客については、熊本地震の影響により、目標数値には至らなかった。今後は、施設を含めた祖母傾山系全体のユネスコエコパーク登録決定等のPRを図り、さらなる観光客の増加に繋げたい。</p> <p>28年度 12,643人（前年比 3.5%）</p>			
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法等	契約の相手方	契約金額
	工事請負契約	指名競争入札	可愛工業株式会社	4,019,100円
	計			
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無無		交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度 無し		

別紙

I. 事業評価総括表

(単位: 円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	ボルダリング施設整備事業	延岡市	1,935,758	1,935,758	

(備考) 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	ボルダリング施設整備事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		延岡市		
交付金事業実施場所		延岡市北方町川水流卵		
交付金事業の概要		延岡市では、第6次延岡市長期総合計画において、青少年の健全育成のために体験活動の充実を重要な施策と位置付けており、体験活動の充実に取り組んでいくことが必要であるため、延岡市立延岡学園の屋内運動場にボルダリング施設を整備する。 ボルダリングウォールの設置 (18.9m×2.7m)		
総事業費		1,935,758	交付金充当額 うち文部科学省分 うち経済産業省分	1,935,758 1,935,758
交付金事業の成果目標		延岡市では、第6次延岡市長期総合計画において、青少年の健全育成のために体験活動の充実を重要な施策と位置付けており、体験活動の充実のために延岡市立延岡学園の屋内運動場にボルダリング施設を整備し、当学校及び市内・県内の児童生徒がボルダリング施設を授業等で利用し、体力の向上を図る取組を推進することにより青少年の健全育成を促進し、地域住民の福祉の向上を図ることを目標とする。		
交付金事業の成果指標		ボルダリング施設の同校児童生徒以外の活用を平成29年度に30人以上/年目指す。		
交付金事業の成果及び評価		平成28年度は、北方幼稚園園児9名が利用し、体力の向上を図るとともに、地域に対する愛着を育むことができた。引き続きボルダリングを取り入れた体育活動等のメリットを最大限に活用し、体力向上を図るとともに交流人口の拡大を図る。		
交付金事業の契約の概要				
契約の目的		契約の方法等		契約の相手方
ボルダリング施設の整備		指名入札		合資会社 第三木材商会
				1,935,758
		計		
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無		無		交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年月 H30

別紙

1. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	佐野区空調設備整備補助事業	延岡市	944,784	944,784	
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	鹿狩瀬区非常放送用設備補助事業	延岡市	1,009,800	1,009,800	

(備考) 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	佐野区空調設備整備補助事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		延岡市		
交付金事業実施場所		延岡市黒岩地区		
交付金事業の概要		延岡市佐野区の公民館は、地域コミュニティ活動の場であるとともに災害時の避難所としての役割もある。しかし、空調設備が設置されていない状況のため、地域コミュニティの確立、活動の拠点である自治公民館整備の一環として、空調設備を整備し、地域住民活動の場として利便性向上を図る。 佐野区公民館内の空調設備（2基）に対する補助		
総事業費		944,784	交付金充当額 うち文部科学省分 うち経済産業省分	944,784 944,784
交付金事業の成果目標		延岡市では、住民の価値観が多様化する中で、地域コミュニティ組織への加入者の減少などに起因した活動の活性化が課題となっている。このことから、第6次延岡市長期総合計画に基づき、地域コミュニティの確立を図るため、活動の拠点である自治公民館整備の支援を行い、地域住民が気軽に利用できる身近な活動の場を整備することで利便性の向上を図り、もって地域住民の福祉の向上に寄与することを目標とする。		
交付金事業の成果指標		自治会加入率を88%に増加させる。		
交付金事業の成果及び評価		地域コミュニティ活動の拠点である自治公民館の整備を支援することで、活動の活性化を推進した。自治会加入率は83.3%(H28.4.1)から91.9%(H29.4.1)に増加した。		
交付金事業の契約の概要				
契約の目的		契約の方法等	契約の相手方	契約金額
補助金の交付		補助	佐野区	944,784
		計		
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無		交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度 無し		

番号	措置名	交付金事業の名称		
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	鹿狩瀬区非常放送用設備補助事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		延岡市		
交付金事業実施場所		延岡市鹿狩瀬町		
交付金事業の概要		延岡市鹿狩瀬区の非常放送用設備は設置後21年が経過しており、区内への情報伝達が十分に機能していない場合があることから、非常放送用設備を更新し、地域内の情報伝達機能を発揮させ、地域住民の利便性の向上、地域コミュニティの確立を図る。 非常放送用設備（1基）に対する補助		
総事業費		1,009,800	交付金充当額 うち文部科学省分 うち経済産業省分	1,009,800 1,009,800
交付金事業の成果目標		延岡市では、住民の価値観が多様化する中で、地域コミュニティ組織への加入者の減少などに起因した活動の活性化が課題となっています。このことから、第6次延岡市長期総合計画に基づき、地域コミュニティの確立を図るため、地域内の情報伝達手段を改善整備することで地域住民の利便性の向上を図り、もって地域住民の福祉の向上に寄与することを目標とする。		
交付金事業の成果指標		自治会加入率を85%に増加させる。		
交付金事業の成果及び評価		地域コミュニティ活動の拠点である自治公民館の整備を支援することで、活動の活性化を推進した。自治会加入率は79.4%(H28.4.1)から85.2%(H29.4.1)に増加した。		
交付金事業の契約の概要				
契約の目的		契約の方法等		契約の相手方
補助金の交付		補助		鹿狩瀬区
				1,009,800
		計		
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無		無		
		交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度		無し

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道上轟・中轟線舗装工事	都城市	7,734,000	7,734,000	

(備考) 事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共施設に係る整備、維持補修 又は維持運営等措置	市道上轟・中轟線舗装工事		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		都城市		
交付金事業実施場所		都城市高崎町繩瀬		
交付金事業の概要		<p>市道上轟・中轟線は、高崎町繩瀬地区から高崎町笛水地区へアクセスする主要道路であるが、大型運搬車両の交通量が多く、路面の損傷が著しいため、平成28年度から計画的に補修工事を行っており、本年度実施する当該路線の舗装工事に交付金を充当する。</p> <p>施工延長：77.0m、幅員7.0m、舗装面積539.0㎡</p>		
総事業費		8,111,880	交付金充当額	7,734,000
			うち文部科学省分	
			うち経済産業省分	7,734,000
交付金事業の成果目標		<p>都城市では、まち・ひと・しごと創生総合戦略及び平成25年度に実施した道路ストック総点検に基づき、交通量が多く、損傷箇所が多いために早急な修繕を行うことが必要な区間から順次改修事業を行っており、通行車両の安全を確保することにより、沿線住民の快適な生活環境を確保し、地域住民の利便性の向上に寄与するとともに、地域住民の福祉の向上につながる。</p>		
交付金事業の成果指標		市道上轟・中轟線の工事進捗率 平成28年度 11%		
交付金事業の成果及び評価		<p>舗装補修工事を77m実施し進捗率は11%となった。引き続き舗装補修工事を実施することで、通行者の快適性及び安全を確保していく予定。</p>		
交付金事業の契約の概要				
契約の目的		契約の方法等		契約金額
道路工事		指名競争入札		8,111,880
		契約の相手方		
		(株)桜木組		
		計		
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無		無		交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度 H35

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道 田原大久保線 舗装修繕工事	都城市	7,734,000	7,734,000	

(備考) 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道 田原大久保線舗装修繕工事		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		都城市		
交付金事業実施場所		都城市高城町大井手		
交付金事業の概要		<p>市道田原大久保線は、県道三股高城線と国道269号をつなぐ幹線道路であると同時に、国道10号から宮崎市方面へアクセスする主要道路であるが、大型運搬車両の交通量が多く、路面の損傷が著しいため、平成27年度から5か年計画で補修工事を行っており、本年度実施する当該路線の舗装工事に交付金を充当する。</p> <p>道路舗装 施工延長L=79m、舗装幅員W=6.5m、舗装面積A=562㎡</p>		
総事業費		7,984,440	交付金充当額	7,734,000
			うち文部科学省分	
			うち経済産業省分	7,734,000
交付金事業の成果目標		<p>都城市では、まち・ひと・しごと創生総合戦略及び平成25年度に実施した道路ストック総点検に基づき、交通量が多く、損傷箇所が多いために早急な修繕を行うことが必要な区間から順次改修事業を行っており、通行車両の安全を確保することにより、沿線住民の快適な生活環境を確保し、地域住民の利便性の向上に寄与するとともに、地域住民の福祉の向上につながる。</p>		
交付金事業の成果指標		市道田原大久保線の工事進捗率 平成27年度 17% → 平成28年度 32%		
交付金事業の成果及び評価		<p>(進捗率) 全体事業計画数量 延長 L=500m 事業実施数量 延長 L=162.8m 事業進捗率 32% (目標達成)</p>		
交付金事業の契約の概要				
契約の目的		契約の方法等		契約金額
工事請負契約		指名競争入札		株式会社 桜木組
				7,984,440
		計		
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無		交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度		H35

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共施設に係る整備、維持補修又は維持運営措置	皇子原公園内テニスコート改修工事（二期工事）	高原町	2,200,000	2,200,000	
2	公共施設に係る整備、維持補修又は維持運営措置	皇子原公園内バーベキューA棟改修工事	高原町	2,200,000	2,200,000	

(備考) 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共施設に係る整備、維持補修 又は維持運営措置	皇子原公園内テニスコート改修工事（二期工事）		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		高原町		
交付金事業実施場所		西諸県郡高原町大字蒲牟田地内		
交付金事業の概要		観光拠点である皇子原公園施設内のテニスコートは設置後20年を経過し、老朽化が進んでおり、使用に支障を期待しているため、コート床面塗装工事とテニスポストを取替工事を行う。 コート床面塗装及びテニスポスト取替 塗装面積：987.69㎡、ポスト：2組		
総事業費	3,078,000	交付金充当額	2,200,000	
		うち文部科学省分		
		うち経済産業省分	2,200,000	
交付金事業の成果目標		高原町では、「神武の里たかはる総合戦略」に基づく滞在型観光に対応するため、老朽化した施設の修繕等を順次行い、観光客の増加に向け取り組んでいる。今回の改修事業の実施により、施設利用者の増加、観光客入込客数、宿泊客数の増加につなげ、住民の生活の利便性の向上及び産業の振興に寄与することにより、地域住民の福祉の向上を図ることを目標とする。		
交付金事業の成果指標		観光宿泊客数 19,000人（平成31年度）		
交付金事業の成果及び評価		平成28年度宿泊者数は13,198人であり、引き続き利用者の利便性や快適性及び安全性の確保・提供に努め、観光宿泊者数の増加を図る。		
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法等	契約の相手方	契約金額
	工事請負	指名競争入札	有限会社 福堂塗装	3,078,000
		計		3,078,000
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無		無		
		交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度 H32		

番号	措置名	交付金事業の名称		
2	公共施設に係る整備、維持補修 又は維持運営措置	皇子原公園内バーベキューA棟改修工事		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名			高原町	
交付金事業実施場所	西諸県郡高原町大字蒲牟田地内			
交付金事業の概要	<p>観光拠点である皇子原公園施設内のバーベキューA棟は設置後20年を経過し、老朽化が進んでおり、使用に支障を期待しているため、屋根改修及び建物内部・外部壁面等の塗装工事を行う。</p> <p>木工事、屋根改修工事（176.30㎡）、塗装改修工事（487.73㎡）</p>			
総事業費	3,402,000	交付金充当額	2,200,000	
		うち文部科学省分		
		うち経済産業省分	2,200,000	
交付金事業の成果目標	<p>高原町では、「神武の里たかはる総合戦略」に基づく滞在型観光に対応するため、老朽化した施設の修繕等を順次行い、観光客の増加に向け取り組んでいる。今回の改修事業の実施により、施設利用者の増加、観光客入込客数、宿泊客数の増加につなげ、住民の生活の利便性の向上及び産業の振興に寄与することにより、地域住民の福祉の向上を図ることを目標とする。</p>			
交付金事業の成果指標	観光宿泊客数 19,000人（平成31年度）			
交付金事業の成果及び評価	平成28年度宿泊者数は13,198人であり、引き続き利用者の利便性や快適性及び安全性の確保・提供に努め、観光宿泊者数の増加を図る。			
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法等	契約の相手方	契約金額
	工事請負	指名競争入札	有限会社 カンダ住建	3,402,000円
	計			3,402,000円
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無		無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度 H32	

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共事業に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	診療所維持管理事業	小林市	2,594,000	2,594,000	

(備考) 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共事業に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	診療所維持管理事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		小林市		
交付金事業実施場所		小林市須木下田		
交付金事業の概要		<p>須木地域の住民が利用しやすい診療所に、地域住民の健康づくりのため、運動器疾患の治療や介護予防等を目的としたリハビリ器具の整備を行う。</p> <p>測定機能付き自力運動訓練装置1台、インターリハレッドコードメディカルプロ1台、衣料乾燥機1台購入</p>		
総事業費		2,905,200	交付金充当額	2,594,000
			うち文部科学省分	
			うち経済産業省分	2,594,000
交付金事業の成果目標		小林市では、健康増進計画（第二次計画：平成26～35年度）を作成し、すべての市民が生涯健やかで、いききと生活できるよう、地域・関係機関・団体と連携を図りながら、健康づくりの推進に取り組んでおり、須木地域の住民が利用しやすい診療所に運動器具を整備することで、須木地域の住民の健康づくり、利便性の向上を促進し、地域住民の福祉の向上を図る。		
交付金事業の成果指標		平成28年度の運動器リハビリテーション利用者数年間延べ3,000人を目標とする。		
交付金事業の成果及び評価		平成28年度利用者実績（延べ）：3,194人		
交付金事業の契約の概要				
契約の目的		契約の方法等		契約金額
物品購入		指名入札		1,987,200
		指名入札		918,000
		計		2,905,200
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無		交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度 無		

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化措置	小林市須木商工、観光振興イベント補助事業	小林市	7,300,000	7,300,000	

(備考) 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	地域活性化措置	小林市須木商工、観光振興イベント補助事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		小林市		
交付金事業実施場所		小林市須木		
交付金事業の概要		地域の活性化を図るイベント（すき納涼花火大会、ほぜまつり、商工会消費拡大事業）を行う団体に対して支援を行う。 すき納涼花火大会補助、ほぜまつり事業費補助、商工会消費拡大事業費補助		
総事業費		7,373,391	交付金充当額 うち文部科学省分 うち経済産業省分	7,300,000 7,300,000
交付金事業の成果目標		すき納涼花火大会、ほぜまつり、商業まつりとして伝統ある祭りを実施し、地域住民と連携した実行委員会を組織する。このことで地域住民の郷土愛精神の意識高揚を図るとともに、小林市のPRを図るなどし地域外からの集客を図ることで地域活性化を推進することで、地域住民の福祉の向上に寄与することを目標とする。		
交付金事業の成果指標		次の集客数を目標とする。 すき納涼花火大会 集客数 15,000人 ほぜまつり事業費 集客数 600人 商業祭り 集客数 400人		
交付金事業の成果及び評価		すき納涼花火大会 成果集客数 17,000人 ほぜまつり事業費 成果集客数 800人 商業祭り 成果集客数 400人 *本事業の実施により、地域住民で実行委員会組織し新たな若手メンバー等の参入もあった。集客も多く小林市のPRを十分に図ることができた。		
交付金事業の契約の概要				
契約の目的		契約の方法等	契約の相手方	契約金額
補助金の交付		補助	すき商工会	7,373,391
		計		
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無		無し		
		交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度 無し		

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	小中学校維持管理事業	宮崎市	7,233,000	7,233,000	

(備考) 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	小中学校維持管理事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		宮崎市		
交付金事業実施場所		宮崎市高岡町内山小山田浦之名		
交付金事業の概要		宮崎市高岡地域の小中学校における水道光熱費に充て快適な教育環境を提供する。 市立小中学校の電気及び水道料（3小学校、1中学校）		
総事業費		交付金充当額		7,233,000
		11,900,631	うち文部科学省分 うち経済産業省分	7,233,000
交付金事業の成果目標		教育環境の充実により、児童クラブの利用者数の増加が見込まれ、ひいては地域住民の福祉の向上に資することを目的とする。		
交付金事業の成果指標		高岡町域は、平成27年度時点で児童クラブを年間65名利用しているが、平成28年度は年間68名利用することを目標とする。		
交付金事業の成果及び評価		平成28年度の児童クラブ利用者数は102名となっており、小中学校の円滑な管理運営が図られた結果、児童クラブの利用者増加などにつながった。		
交付金事業の契約の概要				
契約の目的		契約の方法等		契約の相手方
電気の供給		随意契約		九州電力株式会社 宮崎営業所
水道の供給		随意契約		宮崎市上下水道局 上下水道事業管理者
		計		11,900,631
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無		無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度	
			H33	

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化措置	高岡地域振興イベント補助事業	宮崎市	900,000	900,000	

(備考) 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	地域活性化措置	高岡地域振興イベント補助事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		宮崎市		
交付金事業実施場所		宮崎市高岡町内山		
交付金事業の概要		宮崎市発電所周辺地域（旧高岡町域）において、天然記念物となっている梅の開花時期に合わせた地域の魅力を発信するイベント事業等を実施する団体に対する補助に交付金を充当する。 地域の魅力を発信する地域振興イベント事業を実施する団体に対する補助（3団体）		
総事業費		900,000	交付金充当額 うち文部科学省分 うち経済産業省分	900,000 900,000
交付金事業の成果目標		宮崎市では、第四次宮崎市総合計画（改訂版）に基づき、市民が主体となったまちづくりと効率的で信頼される行財政運営に取り組んでおり、市域の均衡ある発展を図るため、天然記念物の梅の知名度を活用したイベントを通じて、地域の魅力を発信することにより、観光振興への寄与と地域住民の福祉の向上を図ることを目標とする。		
交付金事業の成果指標		宮崎市発電所周辺地域（旧高岡町域）におけるイベント等来場者数の合計 23,950人（平成27年度） → 25,000人（平成28年度）		
交付金事業の成果及び評価		平成28年度の高岡地域におけるイベント等来場者数は27,530人となっており、高岡町域の観光や歴史に関して広く周知がなされ、また、スポーツ等の支援を行うことで、観光の振興や誘客を図ることができた。		
交付金事業の契約の概要				
契約の目的		契約の方法等	契約の相手方	契約金額
イベント経費の補助		補助	月知梅うめまつり実行委員会	200,000
イベント経費の補助		補助	月知梅うめまつり剣道大会実行委員会	600,000
イベント経費の補助		補助	天ヶ城城旗少女バレーボール大会実行委員会	100,000
		計		900,000
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無		無		
		交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度		
		無		

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	福祉対策措置	綾町児童館管理運営等委託事業	綾町	8,535,000	8,535,000	

(備考) 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	福祉対策措置	綾町児童館管理運営等委託事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		綾町		
交付金事業実施場所		宮崎県東諸県郡綾町大字南俣524-2		
交付金事業の概要		<p>学校と地域やNPO等の多様な主体が連携して子どもを健やかに生み育てる環境づくり及び児童の健全育成を図るため、綾町児童館の管理運営を委託する。</p> <p>綾町児童館管理運営及び放課後児童健全育成事業委託費（平成28年4月～平成29年3月）にかかる人件費7人分</p>		
総事業費		8,802,696	交付金充当額 うち文部科学省分 うち経済産業省分	8,535,000 8,535,000
交付金事業の成果目標		綾町児童館は、町内にある唯一の児童館であり、子育て世代における重要な拠点施設であることから、安定的に運営することで、子どもを健やかに生み育てる環境づくり及び児童の健全育成が図られるとともに、子育て世代の定住促進が期待でき、ひいては地域住民の福祉の向上が図られる。		
交付金事業の成果指標		放課後児童クラブを利用できない児童数：0人（平成31年度）		
交付金事業の成果及び評価		平成28年度において、放課後児童クラブを利用できない児童数は0人を達成している。引き続き子育て世代に対して、仕事と子育ての両立を行う上での支援体制の充実を図る。		
交付金事業の契約の概要				
契約の目的		契約の方法等		契約の相手方
管理運営委託契約		随意契約		社会福祉法人綾町社会福祉協議会
				契約金額
				8,802,696
		計		
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無		交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年月 H32		

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共事業に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	村道下鶴線道路防災工事	西米良村	7,014,000	7,014,000	(総事業費) 9,340,165

(備考) 事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共事業に係る整備、維持補修 又は維持運営等措置	村道下鶴線道路防災工事		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		西米良村		
交付金事業実施場所		宮崎県児湯郡西米良村大字越野尾		
交付金事業の概要		<p>村道下鶴線は、村内のふたつの地域を結ぶ生活道路であるが、頻繁に落石があり、鋭利な落石による車両の損傷も生じている落石危険箇所があることから、平成27年度から当該箇所の落石防止網設置工事を実施しており、本年度実施する落石防止網設置工事に交付金を充当する。</p> <p>落石防止網工（施工面積869.0㎡、延長40m）</p>		
総事業費		9,340,165円	交付金充当額 うち文部科学省分 うち経済産業省分	7,014,000 7,014,000
交付金事業の成果目標		落石危険箇所に落石防止網を設置し、道路の安全性を確保することにより、住民が安心して当該箇所の通行することができ、地域住民の利便性の向上、福祉の向上に寄与することが期待できる。		
交付金事業の成果指標		当該路線は越野尾地区と小川地区を結ぶ生活道路であり、利用者には高齢者が多い。当該箇所は頻繁に落石があり、鋭利な落石による車両の損傷も生じている落石危険箇所があることから、平成27年度から当該箇所の落石防止網設置工事を実施しており、本年度実施する落石防止網設置工事で全体計画の71%達成を目標とする。		
交付金事業の成果及び評価		全体計画の71%を達成		
交付金事業の契約の概要				
契約の目的		契約の方法等	契約の相手方	契約金額
工事請負契約		指名競争入札	有限会社 一ツ瀬建設	9,340,165
		計		
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無			無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度
				H31

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化措置	木城町立めばえ保育園運営事業	木城町	8,133,000	8,133,000	

(備考) 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	地域活性化措置	木城町立めばえ保育園運営事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		木城町		
交付金事業実施場所		木城町大字榎木		
交付金事業の概要		<p>第五次木城町総合計画で掲げている「子育て支援の充実」をめざし、住民ニーズに対応した延長保育などのサービス充実を図るため、保育園の運営費のうち、人件費に交付金を充当する。</p> <p>正規保育士（6名分）の5カ月分の（7～11月分）の人件費</p>		
総事業費		8,521,440	交付金充当額	8,133,000
			うち文部科学省分	
			うち経済産業省分	8,133,000
交付金事業の成果目標		<p>木城町では第五次木城町総合計画において基本目標Ⅱ（笑顔のあふれる健康のまち）のなかで「子育て支援の充実」を基幹施策として掲げており、安心して子どもを産み、育てられる環境づくりの課題解決の施策として住民の保育ニーズに対応できるサービス充実を掲げており、めばえ保育園がその主体となっている。当事業はめばえ保育園の延長保育や障害児に対応する保育士の安定確保を図ることで地域住民の子育て支援の充実度を図り、地域住民の福祉の向上を目標とする。</p>		
交付金事業の成果指標		<p>第五次木城町総合計画及び木城町まち・ひと・しごと創生総合戦略に掲げた目標達成に向け、保育士の安定確保を図るための取組を推進することで、平成30年までに子育て環境の充実度を60%に向上させる。（II25 49%）</p>		
交付金事業の成果及び評価		<p>少子化時代を迎え、次代を担う子どもが健やかに生まれ育つ環境づくりをすること、多様化する保育需要に対応し子育て環境の充実度を上げていくことが重要である。</p> <p>今回、当交付金を保育園運営事業に充当することで健全な保育園運営が図られており、待機児童数はゼロである。また、就労している保護者に代わって幼児を保育し、家庭教育の補完を行い、子どもの心身の健全な発達と感性を育むことができている。子育て環境の充実度も56%まで上昇し子育て環境の充実が図られている。</p>		
交付金事業の契約の概要				
契約の目的		契約の方法等		契約の相手方
人件費		雇用		—
		計		8,521,440
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無		交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度		
無		31		

別紙

1. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	郷田水路修繕事業	都農町	1,990,000	1,990,000	
2	地域活性化措置	都農町子育て応援手当事業	都農町	2,371,120	2,371,120	

(備考) 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	郷田水路修繕事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		都農町		
交付金事業実施場所		都農町轟地区		
交付金事業の概要		郷田水路（都農町轟地区）のうち、水路として機能していない箇所 ² の修繕工事のために、本交付金を充当する。 法面保護 L=12m A=25m ²		
総事業費	1,998,000	交付金充当額	1,990,000	
		うち文部科学省分 うち経済産業省分	1,990,000	
交付金事業の成果目標		第5次都農町長期総合計画において、農村漁村生活基盤の整備や生活環境の向上のため、生活基盤の更なる充実と農業用施設の維持・保全に努めている。そこで、安定的な農業用水確保のため水路を整備・修繕することによって、農業経営の安定化を図ることが期待され、産業の振興を促進し、地域住民の福祉の向上につながる。		
交付金事業の成果指標		平成29年度に新たに登録する認定新規就農者数が町内で6人以上		
交付金事業の成果及び評価		水路の修繕完了により、産業の振興に寄与している。 (目標指標についての評価は平成30年度に行う)		
交付金事業の契約の概要				
契約の目的		契約の方法等		契約金額
水路工事		指名入札		1,998,000
		計		
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無無		交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度 H30		

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
2	地域活性化措置	都農町子育て応援手当事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		都農町		
交付金事業実施場所		都農町大字川北		
交付金事業の概要		<p>都農町では、保育施設に預けることなく、自宅で乳幼児を養育している保護者に対し、家庭における乳幼児の健全な育成を目的として、対象年齢乳幼児数に応じた子育て応援手当を支給しており、これに交付金を充当する。</p> <p>都農町子育て応援手当（平成29年6月～11月分、延べ479人）</p>		
総事業費		4,790,000	交付金充当額 うち文部科学省分 うち経済産業省分	2,371,120 2,371,120
交付金事業の成果目標		<p>都農町では、第6次都農町長期総合計画に基づき、当該手当の支給をはじめとした町独自の子育てのためのサポート体制の整備と支援策の推進している。地域全体で「安心して子育てができるまち」として地域づくりに取り組むことにより、子育て支援サービスの充実が図られ、地域活性化及び地域住民の福祉の向上につながる。</p>		
交付金事業の成果指標		<p>転入者及び転出者数</p> <p>(転入) 平成27年 328人 → 平成32年 426人 30%増</p> <p>(転出) 平成27年 326人 → 平成32年 228人 30%減</p>		
交付金事業の成果及び評価		<p>平成28年度の町への転入者は337人、転出者は326人であった。引き続き移住の促進及び広報の強化に努める。</p>		
交付金事業の契約の概要				
契約の目的		契約の方法等		契約の相手方
子育て応援手当		助成金		町内該当保護者
				契約金額
		計		4,790,000円
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無			無	
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無			交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度 H33	

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	田口八ツ山集会所駐車場整備事業	日向市	1,757,160	1,757,160	
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	牧水公園施設整備事業	日向市	1,576,800	1,576,800	

(備考) 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	田口八ツ山集会所駐車場整備事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		日向市		
交付金事業実施場所		日向市東郷町下三ヶ1604番地		
交付金事業の概要		<p>東郷町越表地区の基幹集落である田口八ツ山集落の集会所と周辺広場は、地区の夏祭り等の重要行事などに使用されているが、駐車場未舗装のため雨天時は泥濘が生じ、足場が大変悪化する状況にある。現状では高齢者や身体障がい者の来所に支障があることから、駐車場舗装整備に交付金を充当する。</p> <p>駐車場舗装整備 コンクリート舗装307.0㎡</p>		
総事業費		1,757,160	交付金充当額	1,757,160
			うち文部科学省分	
			うち経済産業省分	1,757,160
交付金事業の成果目標		日向市では平成19年度に策定された日向市総合計画(24~28年度後期基本計画)に基づき、生涯学習の拠点である公民館の利用促進に取り組んでいる。本事業では、集会所の駐車場整備を行い、利便性の改善を図ることで地域住民の福祉の向上を目的とする。		
交付金事業の成果指標		日向市総合計画中に示されている目標値に基づき、日向市における平成28年度公民館利用者数140,000人を成果指標とする。		
交付金事業の成果及び評価		平成28年度の日向市公民館利用者数は125,114人であった。利用者数が伸び悩んだ原因としては、9月の台風16号の被害により、地域活動の自粛の動きや実施自体が困難であったためと考えられる。しかし、高齢者や身体障がい者にとって利用しやすい施設整備を行ったことで、今後は、継続的な文化・学習活動の拠点としてさらなる利活用が見込まれ、活用促進のための積極的な広報にも努めていく。		
交付金事業の契約の概要				
契約の目的		契約の方法等	契約の相手方	契約金額
駐車場整備工事		指名競争入札	俣寺原建設	1,757,160
		計		1,757,160
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無			交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度	無

番号	措置名	交付金事業の名称	
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	牧水公園施設整備事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		日向市	
交付金事業実施場所		日向市東郷町坪谷1267番地	
交付金事業の概要	<p>日向市東郷町の牧水公園は、コテージやキャンプ場などの宿泊施設をはじめ、テニスコートや多目的グラウンド、研修施設、レストランなどを備えた総合レクリエーション施設として、東郷町地域における観光やレジャーの拠点の役割を担っている。しかしながら、牧水公園内のトイレは老朽化が進んでおり、ほとんどのトイレが和式である。施設利用者には和式トイレの利用が困難な高齢者や身体障害者も多いことから、洋式トイレへの更新整備を行う。また、テニスコートについては、周辺に給水設備が無く利便性に欠けるため、給水設備を設置する。これらの施設整備に交付金を充当する。</p> <p>トイレ改修8箇所、テニスコート水栓柱1基設置</p>		
総事業費	1,567,800	交付金充当額	1,576,800
		うち文部科学省分	
		うち経済産業省分	1,576,800
交付金事業の成果目標	日向市では平成27年10月に策定された日向市総合戦略に基づき、観光入込客数の増加に取り組んでいる。本事業で同施設の整備を行い、施設利用者の利便性の改善を図ることで、日向市の観光拠点のひとつである牧水公園の利用者数の増加が期待され、地域住民の福祉の向上につながる。		
交付金事業の成果指標	牧水公園利用者数 平成27年度：14,166人 → 平成28年度：14,732人（4%増）		
交付金事業の成果及び評価	平成28年度の施設利用者数は16,910人であり、前年比19%増の成果を得られた。当該施設には引き続き、積極的なPRを行うなどして施設利用促進に努める。		
交付金事業の契約の概要			
	契約の目的	契約の方法等	契約の相手方
	改修工事	指名競争入札	(有)菊池建設
			契約金額
			1,576,800
		計	1,576,800
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無		無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度
			無

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	西郷中学校体育館改修工事事業	美郷町	14,333,000	14,333,000	

(備考) 事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共施設に係る整備、維持補修 又は維持運営等措置	西郷中学校体育館改修工事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		美郷町		
交付金事業実施場所		美郷町西郷田代		
交付金事業の概要		西郷中学校体育館は、昭和47年1月に建築されており、建築から44年が経過しているが、屋根と床については老朽化が見られてる。そのため、安全面を確保するために改修を行うものである。 体育館床改修工事（643㎡）、体育館屋根改修工事（1,274㎡）		
総事業費		47,409,000	交付金充当額	14,333,000
			うち文部科学省分	
			うち経済産業省分	14,333,000
交付金事業の成果目標		美郷町では総合計画及び過疎地域自立促進計画に基づき、老朽化対策工事を含む小・中学校教育施設の整備を計画的に取り組んでおり、児童生徒の学習や生活の場は元より、地域住民にとっては生涯にわたる学習、文化、スポーツなどの活動の場であり、また災害発生時の緊急避難場所となる重要な役割を担っている。このような役割も踏まえ児童生徒・地域住民の安全・安心な教育環境の整備、確保することを目的に、施設整備事業を計画的に促進していくことで、地域住民の福祉の向上を図ることを目標とする。		
交付金事業の成果指標		美郷町過疎地域自立促進計画（平成28年度から平成32年度）では、学校教育関連施設屋内運動場施設整備を平成32年度までに2校完了することを目指す。美郷町西郷中学校体育館床改修工事を整備することにより、進捗率50%の整備完了を目指し、安心・安全な教育施設の整備に努める。		
交付金事業の成果及び評価		進捗率50%達成。		
交付金事業の契約の概要				
契約の目的		契約の方法等	契約の相手方	契約金額
体育館床改修工事		指名競争入札	三股工務店	31,878,000
体育館屋根改修工事		指名競争入札	有限会社 大栄技研工業	15,531,000
		計		47,409,000
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無			交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度	無

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化措置	道路維持重機購入事業	諸塚村	8,800,000	8,800,000	

(備考) 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	地域活性化措置	道路維持重機購入事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		諸塚村		
交付金事業実施場所		諸塚村大字家代		
交付金事業の概要		<p>村が管理する道路は、路線数が多く総延長も長大で、未舗装道路も多く、大雨や台風後の崩土や落石除去、積雪時には除雪等実施している現有の車両では小回りができず、進入できない箇所が多いため、現在所有している車両の老朽化に伴う更新に併せて、これらの課題を解消できる高い小回りが可能な車両を整備する。</p> <p>ホイールローダー（バケット容量1.5m³）購入1台</p>		
総事業費		10,152,000	交付金充当額	8,800,000
			うち文部科学省分	
			うち経済産業省分	8,800,000
交付金事業の成果目標		諸塚村では、村内道路すべての維持管理を直営で実施しており、今回、道路維持重機の購入を行うことで、安定した道路の維持管理を行い、住民の生活道の確保を図り、地域住民の福祉の向上を図ることを目標とする。		
交付金事業の成果指標		村が管理する道路のうち、従来の車両では小回りができず、進入できない箇所として63箇所あるが、当該車両を導入することで、そのような箇所の3割削減を図ることを目標とする。		
交付金事業の成果及び評価		道路維持重機を購入したことにより、従来進入できなかった箇所63箇所のうち、22箇所が進入可能となり、3割以上の改善が図られ、住民の生活道の確保に大きく貢献した。		
交付金事業の契約の概要				
契約の目的		契約の方法等		契約金額
物品売買契約		指名入札		10,152,000
		契約の相手方		
		株式会社キング		
		計		
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無			交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度	
無し			無し	

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	家畜運搬車両購入事業	諸塚村	3,009,000	3,009,000	

(備考) 事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	家畜運搬車両購入事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		諸塚村		
交付金事業実施場所		諸塚村大字家代		
交付金事業の概要		<p>村の基幹産業である畜産業振興には、家畜農家の子牛や成牛等を子牛品評会や競り市などで市場の拡大を図ることが必要であり、市場等に運搬するための家畜運搬車両が取得後23年を経過し老朽化し、架台部分の損傷が著しいため更新する。</p> <p>家畜運搬車両購入1台(2トン車)</p>		
総事業費		4,203,620	交付金充当額	3,009,000
			うち文部科学省分	
			うち経済産業省分	3,009,000
交付金事業の成果目標		<p>諸塚村では、子牛の出荷頭数が増加しており、今後、家畜運搬の依頼が多くなることが予想されることから、今回、家畜運搬車両の購入を行うことで、安全かつ効率的な家畜の運搬を行い、本村の畜産経営の安定化を図り、畜産振興を図り、もって地域住民の福祉の向上を図ることを目標とする。</p>		
交付金事業の成果指標		<p>子牛等の安全かつ効率的な運搬を実現し、平成28年度に、繁殖牛保留増頭数30頭を目標とする。</p>		
交付金事業の成果及び評価		<p>平成28年度：繁殖牛保留増頭数は31頭を達成した。</p>		
交付金事業の契約の概要				
契約の目的		契約の方法等		契約の相手方
物品売買契約		指名入札		南九州日野自動車株式会社
				契約金額
				4,203,620
		計		
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無			交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度	
無			無し	

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係わる整備、維持補修又は維持運営等措置	自動心臓マッサージシステム(LUCAS2)購入事業	椎葉村	2,320,000	2,320,000	

(備考) 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称							
1	公共用施設に係わる整備、維持補修又は維持運営等措置	自動心臓マッサージシステム(LUCAS2)購入事業							
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		椎葉村							
交付金事業実施場所		椎葉村大字下福良地内							
交付金事業の概要		<p>椎葉村は地理的要因から救急時の車内での心臓マッサージ期間が長時間であり、道路もカーブが多いため処置が非常に困難であり、搭乗者で心臓マッサージを継続することが負担となっている。車両内での心臓マッサージの負担軽減が図られる心臓マッサージシステムの購入に交付金を充当する。</p> <p>自動心臓マッサージシステム(LUCAS2) 1台購入</p>							
総事業費		2,838,240	<table border="1"> <tr> <td>交付金充当額</td> <td>2,320,000</td> </tr> <tr> <td>うち文部科学省分</td> <td></td> </tr> <tr> <td>うち経済産業省分</td> <td>2,320,000</td> </tr> </table>	交付金充当額	2,320,000	うち文部科学省分		うち経済産業省分	2,320,000
交付金充当額	2,320,000								
うち文部科学省分									
うち経済産業省分	2,320,000								
交付金事業の成果目標		椎葉村唯一の医療機関である椎葉村国民健康保険病院は最寄りの2次病院までの移動時間が1時間以上かかり、搭乗者で心臓マッサージを継続することが負担となっていたが、今回の機器導入により心臓マッサージを人によって行う必要がなくなり、その他の処置が可能となるため、負担軽減、救命率の向上につながり、地域住民の福祉の向上を図る。							
交付金事業の成果指標		救急業務に係わる椎葉村職員が自動心臓マッサージシステムの使用方法についての講習を受け、50名の職員が自動心臓マッサージシステムの使用方法の習得し、救急業務を支援する。							
交付金事業の成果及び評価		救急業務に係わる椎葉村職員の半数を超える70名以上が自動心臓マッサージシステムについての講習を受け、村民向けにも救命講習で周知し、現在1回の利用があった。医療従事者の負担を軽減し、ひいては地域住民の安全性の向上が図られた。							
交付金事業の契約の概要									
契約の目的		契約の方法等	契約の相手方						
設備購入		指名入札	株式会社メディカル梶本						
			2,838,240						
		計							
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無		交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度 無し							

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	椎葉村救急自動車購入事業	椎葉村	5,600,000	5,600,000	

(備考) 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	椎葉村救急自動車購入事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		椎葉村		
交付金事業実施場所		椎葉村大字下福良地内		
交付金事業の概要	<p>椎葉村が使用している救急車両は2Bタイプの救急自動車で大形であり、本村の地理的要因から切り返し等で時間を要している。既存の大形車両から小型車両にすることで救急時の要請者宅までの到着時間、患者の医療行為開始までの時間を短縮し、要請者宅まで進入できなかった事案の解消・減少させるため椎葉村救急自動車購入事業に交付金を充当する。</p> <p>救急自動車（1,500cc、4WD）購入1台</p>			
総事業費	6,890,670	交付金充当額	5,600,000	
		うち文部科学省分		
		うち経済産業省分	5,600,000	
交付金事業の成果目標	<p>椎葉村が使用している救急車両を大型の2Bタイプから今回の小型車両の救急自動車にすることで要請者宅まで進入できなかった事案の解消・減少により、住民の救命率の向上が図られ、医療体制が改善されることで、地域住民の福祉の向上を図る。</p>			
交付金事業の成果指標	<p>地理的要因から幅員狭小のため要請者宅等まで進入できない事案を出動回数の20%以内にする。</p>			
交付金事業の成果及び評価	<p>新規車両導入後要請があった出動時において、要請者宅等まで進入できない事案はなく、100%解消されている。</p>			
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法等	契約の相手方	契約金額
	救急自動車購入	指名入札	(株) いずみ車体製作所	6,890,670
		計		
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無		交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年月		
無		無し		

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係わる整備、維持補修又は維持運営等措置	椎葉村保育施設運営事業	椎葉村	18,084,000	18,084,000	

(備考) 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係わる整備、維持補修又は維持運営等措置	椎葉村保育施設運営事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		椎葉村		
交付金事業実施場所		椎葉村大字下福良、大字不土野、大字大河内、大字松尾地内		
交付金事業の概要		<p>椎葉村は、村内に6カ所の保育施設を有しており、延長保育や障害児へのサービス充実を図るため、人件費に交付金を充当する。</p> <p>村内6施設（児童館3、保育所3）の保育士(11名分)の人件費(8か月分)</p>		
総事業費		19,490,600	交付金充当額	18,084,000
			うち文部科学省分	
			うち経済産業省分	18,084,000
交付金事業の成果目標		<p>椎葉村は椎葉村総合戦略に基づき、「子育てしやすい村づくりと魅力ある人材の育成」に取り組んでおり、ゆとりをもって子育てが行える環境を整備することで「子育てしやすい村」として選ばれるよう目指しており、当事業により延長保育や障害児を対応する保育士の安定確保を図ることで地域住民の子育て支援の充実を図り、地域住民の福祉の向上を目標とする。</p>		
交付金事業の成果指標		3歳未満の待機児童数0人を目標とする。		
交付金事業の成果及び評価		3歳未満の待機児童数が0人となっており、環境の維持、改善が図られた。		
交付金事業の契約の概要				
契約の目的		契約の方法等		契約の相手方
人件費		雇用		契約金額
				19,490,600
		計		
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無			交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年月	
無			無し	

別紙

1. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化措置	日之影町観光交流協会補助事業	日之影町	4,400,000	4,400,000	

(備考) 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	地域活性化措置	日之影町観光交流協会補助事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		日之影町		
交付金事業実施場所		日之影町大字岩井川		
交付金事業の概要		地域が主体となった観光産業の育成など地域活性化に取り組む日之影観光交流協会事業を補助する。 平成28年4月から平成29年3月までの、日之影観光交流協会における協会職員2名の人件費		
総事業費		4,500,000	交付金充当額 うち文部科学省分 うち経済産業省分	4,400,000 4,400,000
交付金事業の成果目標		日之影町人口ビジョンに基づき、自然や特色ある景観を大切に保全・活用するとともに、自然と共生するまちづくりを進めながら、交流人口の増加と地域活性化に向け、多様化・高度化するニーズに即した多面的な取組を一体的に推進し、観光・交流機能の拡充を行い、もって地域住民の福祉の向上を図ることを目標とする。		
交付金事業の成果指標		平成27年度に294,431人であった観光客数を、平成28年度に310,000人にすることを目標とする。		
交付金事業の成果及び評価		平成28年度の観光客数は、目標の310,000人に対し、251,305人(-58,695人)であった。平成28年4月に発生した熊本地震や、当町の観光の中核施設である「日之影温泉駅」の改修工事(H28.8~H28.11)が目標に至らなかった大きな要因となった。本年6月のユネスコエコパークの認定をはじめ、今後は、広報やPRの強化に努め、観光客数の回復・増加を図る。		
交付金事業の契約の概要				
契約の目的		契約の方法等	契約の相手方	契約金額
協会職員の人件費の補助		補助	日之影町観光交流協会	4,500,000
		計		4,500,000
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無		無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度	H33

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持運営等措置	町道廻渕～下日陰線 道路改良工事	五ヶ瀬町	4,400,000	4,400,000	

(備考) 事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持運営等措置	町道廻渕～下日陰線 道路改良工事		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		五ヶ瀬町		
交付金事業実施場所		五ヶ瀬町大字三ヶ所		
交付金事業の概要		<p>集落と国道を結ぶ生活道路として利用されている当該路線は、狭小幅員かつ、急勾配であるため、平成28年度から3か年計画で改良工事を計画しており、平成28年度は1か年目の工事として、舗装工事（下層路盤）及び水路工事を実施する。</p> <p>舗装工（L=79.2m、A=227m²）、排水設置工（L=28.3m）法面工（A=205m²）</p>		
総事業費		交付金充当額		4,400,000
		6,487,596	うち文部科学省分	
			うち経済産業省分	4,400,000
交付金事業の成果目標		当該路線は、集落と国道を結ぶ生活道路として利用されているが、狭小幅員の上、坂道が急勾配であるため、道路通行の安全性を確保する改良を行うことにより利便性の向上を図り、もって地域住民の福祉の向上を図ることを目標とする。		
交付金事業の成果指標		平成28年度は全体計画の進捗率の29.4%を目標とする。		
交付金事業の成果及び評価		進捗率は29.4%を達成し、円滑な交通及び安全性の向上を図り、もって地域住民の利便性の向上につながった。		
交付金事業の契約の概要				
契約の目的		契約の方法等	契約の相手方	契約金額
道路改良		指名競争入札	(有)本田建設	6,487,596円
		計		
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無			交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度	1133

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	大野区備品整備補助事業	延岡市	1,037,000円	1,037,000円	

(備考) 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称	
	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	大野区備品整備補助事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		延岡市	
交付金事業実施場所		延岡市大野区	
交付金事業の概要	<p>延岡市大野区は、地域コミュニティ活動の場であるとともに災害時の避難所としての役割もある。しかし、地域コミュニティ活動に必要な公民館備品の一部が老朽化し、活動に支障をきたしている状況のため、地域コミュニティの確立、活動の拠点である自治公民館整備の一環として、公民館設備を整備し、地域住民活動の場として利便性向上を図る。</p> <p>冷蔵庫1台、流し台1台、食器棚1台</p>		
総事業費	1,037,000円	交付金充当額	1,037,000円
		うち文部科学省分	
		うち経済産業省分	1,037,000円
交付金事業の成果目標	<p>延岡市では、住民の価値観が多様化する中で、地域コミュニティ組織への加入者の減少などに起因した活動の活性化が課題となっている。このことから、第6次延岡市長期総合計画に基づき、地域コミュニティの確立を図るため、活動の拠点である自治公民館整備の支援を行い、地域住民が気軽に利用できる身近な活動の場を整備することで、地域住民の利便性の向上を図り、もって地域住民の福祉の向上に寄与することを目標とする。</p>		
交付金事業の成果指標	自治会加入率100%を目指す。		
交付金事業の成果及び評価	<p>地域コミュニティ活動の拠点である自治公民館の整備を支援することで、活動の活性化を推進してきたが、自治会加入率は97.3%(H27.4.1)から95.3%(H29.4.1)に減少している。加入している世帯が転居等により減少していることが原因であり、自治会未加入者への自治会活動の紹介、広報活動により加入率を高めるとともに、移住者の受け入れにも協力し、移住者にも自治会加入を促していく。</p>		
交付金事業の契約の概要			
	契約の目的	契約の方法等	契約の相手方
	補助金の交付	補助	大野区
			1,037,000
		計	
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無		無し	
		交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度	
		無し	

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	消防用施設維持運営に係る整備事業	都農町	38,880	38,880	

(備考) 事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	消防用施設維持運営に係る整備事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		都農町		
交付金事業実施場所		都農町大字川北		
交付金事業の概要		<p>都農町では消防体制の確立を図るため、消防団に対する設備を充実させるとともに、各種訓練の実施により消防力を強化している。そこで、狭い現場や山火事など車両が進入できない場所で使用する消防ホースの購入に対して交付金を充当する。</p> <p>消防施設に係るホース整備 20m×3本</p>		
総事業費		48,600	交付金充当額 うち文部科学省分 うち経済産業省分	38,880 38,880
交付金事業の成果目標		第5次都農町長期総合計画において、消防体制の確立を目指すため、地域防火・防災の中核的な役割が期待される消防団に対し、消防設備・装備を充実させることで、これまで以上に町の防災力の向上が期待されるとともに、地域住民の福祉の向上につながる。		
交付金事業の成果指標		平成27年度演習・訓練実施回数 年30回 → 平成29年度演習・訓練実施回数 年35回		
交付金事業の成果及び評価		平成28年度の演習・訓練実施回数は年30回であった。引き続き購入した消防ホースを有効に活用し、演習・訓練実施回数の増加、以て町の防災力の向上を図る。		
交付金事業の契約の概要				
契約の目的		契約の方法等		契約金額
物品購入		指名入札		48,600
		契約の相手方		
		くぼた商事		
		計		
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無			無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度 H30

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	若山牧水記念文学館改修事業	日向市	1,179,040	1,179,040	

(備考) 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	若山牧水記念文学館改修事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		日向市	
交付金事業実施場所		日向市東郷町坪谷1271番地	
交付金事業の概要	<p>平成17年4月に開館した若山牧水記念文学館は、日向市東郷町坪谷地区に設置されており、同地区出身の国民的歌人「若山牧水」と、同じく日向市東郷町出身の詩人「高森文夫」にまつわる原稿や書簡、資料等を展示しており、2人に関する情報発信の拠点としての役割を担っている。</p> <p>若山牧水記念文学館には屋内フロアの大窓から屋外に出ることができるデッキスペースが設けられており、イベント時における野点の開催や、来館者による詩や短歌等の創作活動を行う場としての役割を果たしているが、デッキ板のヒビ割れや歪みなどの老朽化が進んでおり、使用に支障を来しているため、改修工事を行う。また、通行者から目立つ場所に解り易い看板改修等整備を実施することで、より多くの利用者が快適に若山牧水記念文学館を訪問できる文化拠点としての機能強化を図るため、交付金を充当する。</p> <p>デッキ改修工事 (A=27.6㎡)、看板設置 (1箇所)</p>		
総事業費	1,188,000	交付金充当額 うち文部科学省分 うち経済産業省分	1,179,040 1,179,040
交付金事業の成果目標	日向市では平成27年10月に策定した日向市総合戦略中に「牧水の生誕地”日向市”の全国発信事業」を位置づけており、若山牧水記念文学館を拠点とした情報発信および施設の利用促進に取り組んでいる。本事業で同施設の修繕を行うことで、施設利用者数の増加を促進し地域住民の福祉の向上を図ることを目的とする。		
交付金事業の成果指標	野点やお茶会、短歌の創作活動などのイベント開催の増加にも努め、来館者数(平成27年度利用者数：2,858人)の対前年比3%増加、2,943人を目指す。		
交付金事業の成果及び評価	平成28年度の施設利用者数は2,874人であった。伸び悩みの原因としては、熊本地震および台風16号の影響による九州管内への観光客数の減少が考えられる。今後は、全国の高校生を集めた「牧水・短歌甲子園」の開催など、積極的なPRに努め、施設の利用促進を図っていく。		
交付金事業の契約の概要			
	契約の目的	契約の方法等	契約の相手方
	改修工事	随意契約	(株)三郎建設
			1,188,000
		計	1,188,000
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無		無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年月 無